

科名 婦人科
 対象疾患名 進行又は再発子宮体癌
 プロトコール名 イミフィンジ+TC

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ	↓		
2	点滴注	側管	イミフィンジ 生理食塩液	1120mg 250mL	1時間かけて 室温保存では調製後4時間以内に投与開始	↓		
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ デキサート注 ファモチジン注	0.75mg 19.8mg 20mg	30分かけて	↓		
4	点滴注	側管	ポララミン 生理食塩液	5mg 50mL	30分かけて	↓		
5	点滴注	側管	パクリタキセル 生理食塩液	175mg/m ² 500mL	必ず3時間かけて	↓		
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生理食塩液	AUC6 250mL	1時間以上かけて	↓		

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4にテガドン錠を朝、昼食後に4mg/回 内服するか確認

6コースまで

アジュvant化学療法による治療歴は最終投与から再発まで12ヶ月以上経過している場合は投与可能。

〈パクリタキセル〉

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例、アルコール含有、アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回、2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

〈カルボプラチン〉

投与量計算:AUC5~6=5~6x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降